



神石小だより

神石高原町立神石小学校

学校だより9月号

令和5年9月14日

二学期スタート！～実り多き2学期に～



9月1日、2学期始業式を体育館で行いました。夏休み中に改修工事があり、新しくなった体育館に入り、子供たちは目を輝かせていました。始業式の中で、はじめに校長が子供たちに体育館改修工事で改善されたところについて説明をしました。壁や床がきれいになっただけでなく、新しく「ろく木」や「ボルダリング」をすることができるように整備されました。バスケットのコートも2面できました。他にもきれいになった体育館の様子に子供たちもうれしそうな様子でした。



また、校長が「自分が好きなことや得意なことをとことんまで追求することの大切さ」や「どんなことでもいいから自分が好きなことを見つけ、それをやり続けていく。そうすると、そのことばかりでなく他のことも成長していく。」という話をしました。

2学期は、一年間の中で最も長い学期です。子供たちが目標をもって取り組み、成長していくことを職員一丸となって取り組んでまいります。子供たちが規則正しい生活を送ることができますようご協力お願いいたします。

ミニコンサート・夏まっさかり7月29日(土)



7月29日(土)に、「神石小学校トランペット鼓隊 & 金光ウインドアンサンブル合同ミニコンサート」をじんせきの里にて開催しました。じんせきの里で行ったのはコロナ前より4年ぶりです。児童は「ファンファーレ」「校歌」「こんにちばトランペット」「聖者の行進」「世界で一つだけの花」を演奏しました。日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張りました。児童はたくさんの方の前で緊張をしている様子でしたが、一生懸命に演奏をしていました。



金光ウインドアンサンブルの皆さんには、「ディズニーランドセレブレーション」「スーパーマリオブラザーズ」「フニクリフニクラ」などの演奏をしていただき、児童は生の音楽に親しむとともに、合奏することの楽しさを味わうことができました。

また、ご多用の中、入江嘉則町長様を始め、政宗教育長様、ご来賓の方々に多数お越しいただきました。本当にありがとうございました。また、学校運営協議会の皆様や保護者の皆様には準備や片付けなどでご協力をいただき、感謝しております。ありがとうございました。

さらに、この日地域行事の「夏まっさかり」にも4年ぶりに出演させていただきました。開会のオープニング時に演奏をしました。地域の方に喜んでいただき、うれしそうな子供たちでした。

平和学習 8月4日(金)



8月4日の登校日に、毎年実施している平和集会を行いました。8時15分に黙祷を行いました。今年は、地域にお住まいの佐藤さんが、原爆について以前お話をしてくださった動画を視聴しました。その後、原爆についての写真や地図を見ながら学習をしました。佐藤さんの平和へのメッセージを通して、戦争や原爆の悲惨さを知るとともに、命の大切さや平和の大切さについて考えることができました。

PTA 環境美化作業 8月19日(土)

8月19日(土)午前、PTA主催環境美化作業を行いました。多数の児童や保護者の皆様の参加を得て、運動場の草取り、周辺の草刈り、溝の泥上げ、校舎の清掃等約2時間の美化作業を行いました。おかげさまで、学校の環境は素晴らしいものになりました。



子供たちは気持ちよく2学期のスタートが切れました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。

今年もライオンスクラブの皆様が、8月1日(火)に八尾城遊歩道やフールの法面の草刈りをしてくださりました。大変きれいになり、気持ちよく過ごせます。本当にありがとうございました。



9月・10月の主な行事予定

- 9月 1日(金) 街頭指導・あいさつ運動(青少年育成)
- 25日(月) 校外学習・池田牧場(1・2年)
- 26日(火) 陸上記録会5・6年
※豊松小で実施
- 29日(金) 神石小本物体験活動
- 10月 3日(火) 学校運営協議会
- 17日(火) PTA三役会・役員会
- 22日(日) 学習発表会(午後)
- 27日(金) 校外学習・マツダほか(5年)
- 31日(火) 人権の花贈呈式1~4年
ドローン体験学習(午後)

「得意なこと」を伸ばそう！

一学期がスタートして二週間がたちました。「実りの秋」充実する学期「多くの行事」と、子供達の成長を願う二学期です。

さて、その二学期のスタート「始業式」で、得意なことを伸ばしてほしいという願いを込めて、『ハンカチ理論』の話をしました。ハンカチを一枚広げたものを「自分の力」だと考えます。そのハンカチの端(苦手)をがんばって引っ張り上げようとしても、ハンカチ全てを持ち上げるには、かなり高く持ち上げなくてはなりません。エネルギーを多く使います。しかし、ハンカチの真ん中(得意なこと)をつまんで持ち上げると、ハンカチの端(苦手)も徐々に上がっていき、全て持ち上げるのにも、高く上げる必要はありません。これは、苦手なことにはがんばって取り組むことも大事だけど、得意なことを伸ばしながら苦手を克服するがんばり方もあることを示したものです。私たちは、よく子供達の「マイナスマイナス」な部分を見てしまい、注意して、それを克服させることばかりに力をつぎ込んでしまいがちです。すると、子供達は「やる気」が出てきません。子供達の「プラス」得意なことに目を向け、そこを褒めながら、得意なことをもっと伸ばしていきけるような声かけも忘れてはいけません。

一方、「じゃあ、得意なこと・好きなことばかりさせたら、うちの子はケムばかりになってしまうよ。」という声も挙がってきそうです。そこで、始業式の『ハンカチ理論』の最後の最後に次のようなことも話をしました。でも、「いくら」得意なこと」を伸ばすといっても、得意なことだけしているとうなると思いませんか。例えば、ハンカチの真ん中を針のようなもので下から持ち上げると、ハンカチに穴が開いて、ハンカチ全部は持ち上がりません。しかし、指でつまむようにして持ち上げると、ハンカチ全体が持ち上がります。つまり、得意なことをいっしょに伸ばそうとすると「自分の力」全体が伸びていくと思えます。

一年のうちで一番成長の著しい二学期です。「子供達の力」を可能な限り伸ばす意味でも、保護者・地域の方にも、子供達のよいところ・得意なことを見ていただくことも、しっかりとそれを認め・褒めていただきたいと思います。一学期も引き続き、本校への支援・協力をよろしく願っています。

学校長 田丸 栄

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、河村教頭・今岡教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください
jinsekigun.jp/school/jinsekisho/